

平成22年7月の梅雨前線豪雨による被害状況等【9月3日現在】について

平成22年 9月 8日
広島県災害復旧対策本部

I 7月12日からの大雨による被害状況等

1 気象概況

(1) 累積雨量上位地点（7月12日17時～7月16日7時）

市町	観測局	累積雨量	【参考】 7/10 22時～7/12 7時 累積雨量
北広島町	吉木	430mm	269mm
安芸太田町	中ノ原	409mm	215mm
廿日市市	頓原	368mm	118mm
廿日市市	吉和	348mm	118mm
廿日市市	坊主山	334mm	155mm

(2) 時間雨量上位地点（7月12日17時～7月16日7時）

市町	観測局	時間雨量	観測時間
北広島町	吉木	67mm	14日 6時～7時
呉市	呉（東畑）	61mm	14日 9時～10時
呉市	仁方	59mm	14日 10時～11時
呉市	内海	56mm	14日 10時～11時
呉市	川尻	55mm	14日 10時～11時

2 災害応急対策の状況

(1) 県の体制

- 7月12日（月） 18：15～ 注意体制
- 7月13日（火） 6：08～ 警戒体制
- 7月14日（水） 18：00～ 非常体制（災害対策本部設置）
- 7月15日（木） 18：00～ 災害対策本部廃止，注意体制に移行
- 7月16日（金） 10：00 注意体制解除

(2) 市町の体制

災害対策本部 設置市町	9市3町	広島市，三原市，府中市，三次市，庄原市，大竹市， 東広島市，安芸高田市，江田島市，安芸太田町， 北広島町，世羅町
警戒体制を 執った市町	5市5町	呉市，竹原市，尾道市，福山市，廿日市市，海田町， 熊野町，坂町，大崎上島町，神石高原町

3 避難の状況

(1) 避難指示（1市1町）

市 町	避難指示の状況(最大)		現 況
	対象世帯数	対象人数	
三 原 市	4,671 世帯	11,958 人	解 除
世 羅 町	50 世帯	—	解 除
計	4,721 世帯	11,958 人	—

(2) 避難勧告（9市1町 ⇒ 1市1町継続中）

市 町	避難勧告の状況（最大）		現在の対象世帯数
	対象世帯数	対象人数	
呉 市	68 世帯	200 人	4 世帯 7 人
世 羅 町	9 世帯	32 人	6 世帯 9 人
その他（8市）	53,227 世帯	128,117 人	—
計	53,304 世帯	128,349 人	10 世帯 16 人

※呉市の対象世帯数には、再発危険防止のため6世帯14人を対象とした7月28日（水）18時及び8月11日（水）18時の避難勧告（現在、解除）は含まない。

4 災害救助法の適用状況

市 町	適 用 日
呉 市	平成22年7月14日（水）
世 羅 町	平成22年7月14日（水）

5 被害の状況

(1) 人的被害

(単位:人)

市 町	死者	行方不明	重傷	軽傷	計
呉 市	1			2	3
三原市	1				1
東広島市				1	1
廿日市市	1				1
安芸高田市				1	1
世羅町	1			1	2
計	4			5	9

(2) 住家被害

(単位:棟)

市 町	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	計
広島市			1	3 1	5 6 6	5 9 8
呉市	4	1 5	3 8	1 7 2	3 1 9	5 4 8
竹原市				1	4 4	4 5
三原市		1		2	3 7	4 0
尾道市					2	2
福山市					7	7
府中市					4	4
三次市		1	9	3	3 9	5 2
大竹市			1			1
東広島市	2		1	3 0	1 6 5	1 9 8
廿日市市					1	1
安芸高田市				3	7 7	8 0
江田島市		2	4	5	5 1	6 2
安芸太田町					2	2
北広島町			7		3 7	4 4
世羅町		3	1	3	1 0	1 7
神石高原町	1					1
計	7	2 2	6 2	2 5 0	1, 3 6 1	1, 7 0 2

(3) 県有施設の被害状況

施設名	被害状況	被害金額
農業技術センター (果樹研究部)	ほ場法面の一部崩落 (3箇所) (幅 20m×長 50m×深 3m) (幅 20m×長 5m×深 1m) (幅 15m×長 8m×深 1m) 【二次災害防止措置実施済み, 本格復旧工事に着手】	3,500 千円
	施設への進入道 (国設立の独立行政法人管理) 及び市道の一部崩落 (10箇所以上)	
沼田川水道事務所	敷地内の法面崩壊 (水道施設管理道)	3,000 千円
広島県立美術館	1階ロビー総合受付裏のガラス面からの雨漏り	0 円 ※施工業者による無料修理

(4) 社会福祉施設の被害状況

(単位:施設)

市 町	高齢者のための施設	体の不自由な人のための施設	知的障害者(児)のための施設	児童のための施設	その他の施設	計
広島市	1					1
東広島市	1			1 (休所中施設)		2
合 計	2			1		3

(5) 商工関係事業所等の被害状況

(単位:社)

市 町	床上浸水	床下浸水	計
呉 市	26	70	96
世羅町		1	1
合 計	26	71	97

※ 災害救助法を適用した市町の状況

(6) 農林水産関係の被害状況

①農業関係

(単位:千円)

区 分	被害面積・箇所数等	被害金額	被害態様	主な被害市町
農作物等	水稻・野菜等 69ha 施設8箇所	47,000	倒伏, 冠水, 土砂流入等, 畜舎・ハウス等の破損	庄原市, 北広島町, 三次市 外
農地	731箇所	755,000	畦畔崩壊, 土砂流入等	呉市, 東広島市, 三次市 外
農業用施設	676箇所	1,494,000	頭首工, 用排水路, 農道 等の破損	呉市, 東広島市, 三次市 外
その他	1箇所	100,000	地すべり	神石高原町(災害関 連緊急地すべり対策 事業箇所)
合 計		2,396,000		

②林業関係

(単位:千円)

区 分	箇所数	被害金額	被害態様	主な被害市町
山地・溪流崩壊	217箇所	2,488,000	山腹・溪流崩壊等	広島市, 三次市, 東広島市, 世羅町 外 (災害関連緊急治山事業 箇所を含む)
林道	512箇所	908,000	路肩・法面崩壊等	広島市, 呉市, 三次市 外
合 計		3,396,000		

③水産業関係

(単位:千円)

区 分	箇所数	被害金額	被害態様	主な被害市町
漁港施設	2箇所	20,000	流木等の港内流入	広島市
合 計		20,000		

(7) 公共土木関係の被害状況（9月7日からの災害査定における申請箇所数及び申請金額）

(単位：千円)

区 分	県 分		市町分 (広島市を除く)		合 計	
	箇所	金 額	箇所	金 額	箇所	金 額
河 川	373	2,642,338	335	1,847,983	708	4,490,321
砂 防	154	1,217,140			154	1,217,140
急 傾 斜						
道 路	71	638,896	299	1,369,999	370	2,008,895
橋 梁			3	31,493	3	31,493
港 湾	2	11,056			2	11,056
計	600	4,509,430	637	3,249,475	1,237	7,758,905

※公共土木施設災害復旧事業（県120万円、市町60万円以上）に係る被害箇所を挙げている。

(8) 学校施設等の被害状況

① 県立学校（3校（廃校1校含む。））

学校名	被害状況等
吉田高校	・隣接地(市有地)の法面崩壊による土砂流入 (幅20m×高さ15m程度：倉庫3棟全壊，校舎一部損壊)
御調高校	・体育館ステージ下地下倉庫浸水 (2～3cm程度：机35台，椅子100脚程度が浸水)
元千代田高校 豊平分校 ※16年度末廃校	・法面崩壊（幅15m×高さ15m程度）

② 市町立学校（4市1町6校）

市 町	学校名	被害状況等
広島市	元宇品小学校	・法面崩壊（幅6m×高さ8m程度）
呉 市	大冠中学校 (休校中)	・隣接斜面からテニスコートに崩土 (流入崩土：20m×32m×0.6m程度)
三原市	久井中学校	・学校敷地の法面崩壊（幅10m×高さ10m程度）
	榎梨小学校	・学校用地が隣接する民有地とともに崩落 (幅10m×高さ8m程度)
大竹市	阿多田小学校	・倒木による屋内運動場の窓破損（2枚） ・隣接地からの土砂流入（幅12.6m×高さ15m程度）
世羅町	世羅西中学校	・進入路法面崩壊（10㎡程度）

③ 私立学校（6校）

市 町	学校名	被害状況等
広島市	ゆうき幼稚園	・法面崩壊 ・階段・物置等損壊
呉 市	清水ヶ丘高等学校	・法面崩壊（幅7m×高さ5m）
	呉中央幼稚園	・床下浸水
三原市	月見幼稚園	・床下浸水
福山市	聖園幼稚園	・UVテント破損
三次市	キャピタル国際 福祉専門学校	・法面崩壊（幅11m×高さ7m）

④県立大学

学校名	被害状況等
県立広島大学 三原キャンパス	・法面崩壊（幅20m×高さ25m程度）

⑤社会体育施設

市 町	施 設 名	被害状況等
三次市	稲荷公園グラウンド	・表土（真砂土等）の浸食
	十日市親水公園	・漂流物の堆積，表土の浸食

(9) 文化財被害

①国指定史跡（1市3か所）

市 町	種別・名称	被害状況
安芸高田市	毛利氏城跡 郡山城跡	・毛利隆元墓所への市道側の登り階段（東側）途中の平坦部分（コンクリート面）からその下の斜面部が崩落（幅8m×高さ4m）し，下方の市道に土砂が流入
		・県立吉田高校裏法面の土砂が崩落（幅20m×高さ15m程度）※吉田高校の被害箇所と同一
		・満願寺跡手前付近の法面の土砂が崩落（幅5m×高さ2m）

②広島県史跡（2市2か所）

市 町	種別・名称	被害状況
竹原市	頼惟清旧宅	・旧宅のき損（7か所：漆喰の脱落，土壁の亀裂等）
東広島市	平賀氏の遺跡 御菌宇城跡	・史跡中心部への登道登り口付近の法面崩壊（幅7m×高さ8m）

(10) 断水の状況（最大）

市 町	影響世帯数	影響人数	断水等の状況
呉 市	13世帯	32人	呉市川尻町（7世帯 17人）
			呉市仁方（6世帯 15人）
尾道市	3世帯	5人	尾道市原田町小原（3世帯 5人）
東広島市	29世帯	89人	東広島市安芸津町三津字西隠（9世帯 30人）
			東広島市安芸津町風早字九日面（8世帯 23人）
			東広島市安芸津町三津字石丸（12世帯 36人）
合 計	45世帯	126人	

※ 復旧状況：7月16日15:00までに全て復旧完了（仮復旧を含む）

(11) 停電の状況

市 町	延べ停電数（戸）	備 考
呉市，三原市，尾道市，福山市， 庄原市，廿日市市，江田島市， 北広島町，神石高原町	14,882戸	土砂崩れによる電柱倒壊， 倒木による高圧線脱落， 高圧線への樹木接触等による

※ 復旧状況：7月15日15:00までに全て復旧完了

Ⅱ 7月16日からの大雨による被害状況等（庄原市）

1 気象概況

(1) 累積雨量上位地点（7月16日13時～7月17日17時）

市 町	観測局	累積雨量
庄原市	大戸	174mm
	川北	125mm
	道後山	75mm
	大屋	74mm
	庄原	65mm

(2) 時間雨量上位地点（7月16日13時～7月17日17時）

市 町	観測局	時間雨量	観測時間
庄原市	大戸	72mm	16日 16時～17時
	大戸	63mm	16日 17時～18時
	庄原	59mm	16日 17時～18時
	川北	54mm	16日 16時～17時
	庄原建設支局	49mm	16日 17時～18時

【参考】大戸雨量局データ（7月16日15時40分～17時50分）10分間雨量

（単位:mm）

15:40	15:50	16:00	16:10	16:20	16:30	16:40	16:50	17:00	17:10	17:20	17:30	17:40	17:50
3	18	17	20	17	13	6	11	5	0	44	6	7	6

2 災害応急対策の状況

(1) 県の体制

- 7月16日（金）14:23～ 注意体制
- 7月16日（金）16:39～ 警戒体制
- 7月16日（金）19:10～ 非常体制（災害対策本部設置）
- 7月21日（水）17:00 災害対策本部廃止，災害復旧対策本部へ移行

(2) 庄原市の体制

- 7月16日（金）16:40～ 警戒体制
- 7月16日（金）17:50～ 非常体制（災害対策本部設置）
- 8月18日（水）08:30 災害対策本部廃止及び災害復旧対策本部設置

(3) 災害派遣（県知事から派遣要請実施）

陸上自衛隊第13旅団

7月16日（金）19時10分災害派遣要請（庄原市からの要求による）

7月19日（月）17時00分撤収

活動状況（延べ） 人員382名 車両92台 航空機（ヘリコプター）6機

(4) 広島県警察による活動

7月16日（金）～7月25日（日）

活動状況（延べ） 人員889名 航空機（ヘリコプター）3機

(5) 広域応援体制

区 分	7月17日	
	人 員	車両・ヘリコプター
広域消防相互応援協定	46名	11台 1機
広島市消防局	19名	3台 1機
福山地区消防組合	8名	2台
三原市消防局	6名	2台
尾道市消防局	7名	2台
安芸高田市消防本部	3名	1台
北広島町消防本部	3名	1台
警察広域緊急援助隊	89名	15台 3機
岡山県警察	30名	5台 1機
山口県警察	28名	5台
鳥取県警察	4名	1機
島根県警察	27名	5台 1機

(6) TEC-FORCE（中国地方整備局）による活動

○ 7月17日に知事、庄原市長が中国地方整備局長へ TEC-FORCE の派遣要請

○ 活動内容については次のとおり

7月17日 先遣班派遣

7月18日 高度技術指導（災害復旧等指導）

7月18～19日 高度技術指導（土砂流出の危険性調査）

7月21～22日 土砂災害に対する斜面・溪流の危険度調査

3 避難の状況（庄原市）

避難勧告

避難勧告の状況（最大）			現在の対象世帯数
対象地区	対象世帯数	対象人数	
川北町・西城町	121 世帯	312 人	解 除

4 災害救助法の適用状況

市 町	適 用 日
庄 原 市	平成22年7月16日（金）

5 被災者生活再建支援法の適用状況

市 町	適 用 日
庄 原 市	平成22年7月16日（金）

6 被害の状況

(1) 人的被害

（単位：人）

市 町	死者	行方不明	重傷	軽傷	計
庄原市	1		1		2

(2) 住家被害

（単位：棟）

市 町	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	計
庄原市	12	12	6	1	30	61

(3) 県有施設の被害状況（庄原市）

施 設 名	被 害 状 況	被害金額
畜産技術センター	施設内電気設備の故障 【復旧済み】	200 千円

(4) 農林関係の被害状況（庄原市）

① 農業関係

（単位：千円）

区 分	被害面積・箇所数等	被害金額	被害態様	備 考
農作物等	水稲・野菜等 56ha	70,000	倒伏，冠水，土砂流入等	
農地	208箇所	880,000	畦畔崩壊，土砂流入等	
農業用施設	295箇所	537,000	用排水路，農道等の破損	
合 計		1,487,000		

② 林業関係

（単位：千円）

区 分	箇所数	被害金額	被害態様	備 考
山地・溪流崩壊	64箇所	1,200,000	山腹・溪流崩壊等	（災害関連緊急治山事業箇所を含む）
林道	1箇所	100,000	道路流失，路肩・法面崩壊等	
造林地等	95ha	79,000	造林地崩壊等	
合 計		1,379,000		

(5) 公共土木関係の被害状況（庄原市）

（9月7日からの災害査定における申請箇所数及び申請金額）

（単位：千円）

区 分	県 分		庄原市分		合 計	
	箇所	金 額	箇所	金 額	箇所	金 額
河 川	15	433,267	39	801,233	54	1,234,500
砂 防	2	23,349			2	23,349
急 傾 斜						
道 路	4	321,041	19	205,407	23	526,448
橋 梁						
計	21	777,657	58	1,006,640	79	1,784,297

※公共土木施設災害復旧事業（県 120 万円，市町 60 万円以上）に係る被害箇所を挙げている。

(6) 学校施設の被害状況

市立学校（1市1校）

市 町	学校名	被害状況等
庄原市	大戸小学校 (休校中)	・敷地裏斜面が崩落し，校舎裏側に土砂が堆積。倉庫や側溝等に土砂が流入

(7) 警察施設関係の被害状況

区 分	種 別	内 訳	場 所	箇所数	被害額 (千円)	被害態様
交通安全 施設	規制標識	路側式標識 (一時停止) (横断歩道)	中迫川北線	2	100	土砂に巻き込まれ倒壊したもの

(8) 断水の状況（最大）

市 町	影響世帯数	影響人数	断水等の状況	
庄原市	55世帯	141人	庄原市門田地区 庄原市川西地区	(43世帯 102人) (12世帯 39人)

※ 復旧状況：7月17日 15：45 までに全て復旧完了（仮復旧を含む）

(9) 停電の状況

市 町	延べ停電数（戸）	備 考
庄原市	1,622 戸	豪雨による電柱倒壊 等

※ 復旧状況：7月21日 17：20 までに全て復旧完了